2025年11月16日(日) 定例セミナー 実例で学ぶ

企画書の書き方を復習しよう

講師 てらさんこと 寺沢俊哉

ライブメソッド®の体系

企画力

研修を企画する力

進行力

研修を進行する力

1人のために 企画する

リピートされる講師

連続ドラマの 主人公に

心構え

講師としての軸・人柄

師弟共学 REDの原則

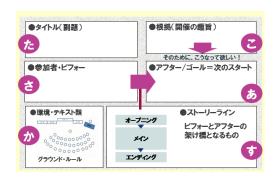
企画の3ステップ

ステップ1 受注前 ↓

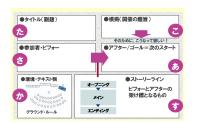
ステップ2 受注後・開始前

(実施)

ステップ3 終了後



時間	内 容	知識·技術	感情・やる気	フック
〇日前	事前フォロー		1	
1200	当日開始前			44 -
1300	オープニング			記 たき 完
1330	メイン 1 2 3	OOが わかった できた	OOな 気持ちに なった	続きが観たい連続ドラマ
1600	エンディング			上伏っ線
1700	当日終了後			4 400
〇日後	事後フォロー			



タ 仆 ル 根 参 ア フ 環 境

ストーリーライン

写真 アンケート 講師所感

ステップ1 受注前

基本型 ワンシート企画書

- ●タイトル(副題)
- - ●参加者・ビフォー

▶根拠(開催の趣旨)



こ

そのために、こうなって欲しい!

●アフター/ゴール=次のスタート

志

●環境・テキスト類



オープニング

メイン

エンディング

●ストーリーライン

ビフォーとアフターの 架け橋となるもの

要件書(入札仕様書)例

○○の企画立案及び研修実施にかかる業務



委	託概要
目	的
対	象者

受用にない折たな価値やアイデアを生み出する	
⑤ 経営制略・マーケティング:「地域における公	
の制能表定能力の指導のため、代表的なプレー いたがループ計算により実施的と、100円でする。	- ムワークとその健康が他、ビジキスケースを用
② 智格的 7.4 上 本种化 化人类试验的 ·	
	現材として京都、内には、MOAスケースを開
	かり事務を集の数別的に マークティング
の立即終できなかどうかを見りらのとする。」。	and the state of t
② 住民業金① フェクマネジメント): 経営とり	
新動物など ラスク接性の向上、事業結婚の	役割と資助ポイント (宣算タストーの対略) に
ついて、 数をナイドの状点・音と方や、寒冽い	
@ #@##0 (84/4-09/940/05):	
	から 物をおいのある事情をついっていくため
に有効な x エニケーション・マネジメント号	Aberato.
② 広報:金融 知の取的と役割、メディアの特別	
開始的 K-1 で事例接替を交えながら管得す	7560.
◎ 個人プレゼンマーション:これまでの部部では	かんだ内容を活かし、本際記録をして支持へ単価
した際の保証を含むを受けて認識的に行う。	
⑤ 事件オチェンテーシン: 未研修とは別日に、	交流者に対して、多数でオンタイン研修に必要
となる基本的な構塑機が、使用力で使用するア	ブラケーションプロなどについてレクチャーす
お機能を続ける。	
(事務・事後課題等について)	ł
谷佐をより張泉的かつ張幸的に実施するため、 (
展験の内容及び実施方法、図書の測定については	
反転年替の考え方も吹り入れて企業することとし、	
たの商用を含め、研修効果を高めるための工夫を1	
なお、事的・事な問題、問題回事を飲定し、実施 等に 新すら無用は、理能者が負収すらものとする。	するための予配・製造・受講を対て発送、別収
寺に繋ずら世界は、実践者の実施するものとする。	ł
(additions of all	ł
本部部構成は、各カリキュアニの機器に加え、を	MARKET THE THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE
本のお面面は、セカリキュラニの面積に加え、セ ターを軽易するとともに、影響カリキュラム会体の	
と、また、受講者の観別評価の企画・実施にも関す	
の登録実験が信仰にあること、オンフィンの特性を	
的られる。一部カリキュテムについては、受阻者が するが、本併経験部は、その場合も音がカリキュ!	人の内容等について発展しておくこと、また。
G. C. G. Dicover, SESPECATION	
こと、なお、個の機能は、Soonの条件に開発する	
※支統者の研究幹値は、意味者では、コース会体を	祖じ、成果秋や発泉・発言の内容、受講賞が英
から、一人のとうの役みや異雑等について評価し、	
野種の変更はあり得る。野質の方法・観点・基準等	
	1
	ı





素配配できょう (Anti-California) できまった。 マル・、マル・マルル (Anti-California) できまった。 マル・・マルル (Anti-California) できまった。 (1) (Anti-California) できまった。 (Anti-Califor

を行うこと。 (2) 受知者は、出席からの受望(カリキュアム、初後内容、長杯、講話の変更、初後見知方法)等ボ

委託項目

- ・研修タイムテーブル
- ·研修内容(項目)
- ・実践型(グループ ワーク)である事
- ・事前課題など

研修講師 の役割

期待する 効果 対象者 時間·場所

委託業務契約書例

委託業務契約書↔ OO (以下 「甲」という) と、OO (以下 [乙] という) は、経営診断・指導業務に関し、次の 通り契約を締結する。↩ 第1条(業務の委託) □□甲は、委託する業務(以下「委託業務」という)の実施を乙に委託し、乙はこれを受託する。↩ ■第2条(契約の内容及び実施の細目) 4 □□委託業務の内容は、次の通りとする。↩ □□□□担当コンサルタント:□↩ 2. 委託業務の実施に関する細部取り扱いは、甲、乙協議の上、別に定める。↔ ■第3条(契約期間) 🗸 □□本契約期間は、次の通りとする。 4 ■第4条(委託業務処理) 🛛 □乙は、善良なる管理者の注意をもって委託業務を処理する。↩ 2. 乙は委託業務を第三者に委託し、又は請け負わせる場合には、甲の書面による許可を得なけ ればならない。 ↩ 第5条(契約金額) □本契約に基づく要用は、次のとおりとする。↩ □□□□□ンサルティング料□:□日額□□□□□□□□□□□□□□□□(□消費税込み□) ↔ 第 6条(支払方法) ₽ □甲は、前条の要用について、前月2.1日から当月2.0日までの移動実績に応じ、その実績額を 当月20日締め、翌月末日支払いの方法で、乙の請求により乙の指定するところに支払う。ただ し、契約完了月に関しては、上記費用と合わせ、当月21日から当月末日までの実験額を翌月末 日までに、乙の指定するところに支払うものとする。 🖟 第7条(経費負担) □ □□甲は、委託業務の実施に伴い発生する交通費(特急・急行・指定席・寝台券等の議経費及び地 区内交通費)、滞在費(宿泊費他)等については、当月20日締め、翌月末日支払いの方法で、 乙の請求により乙の指定するところに支払う。ただし、契約完了月に関しては、当月末日までの 費用を別途 乙の指定するところに支払うものとする。↔ ■第8条□(業務遂行上の留意事項)↓ □甲は、委託業務の実施にあたっては、次の事項について留意し、乙に協力する。4 ①甲の担当責任者を決める。 ↔ ②乙の必要とする社内資料を提供する。 4 ②乙が甲の共同作業者を必要とするときは、その提供について協力する。 ↩

```
毎甲は、その他、乙が必要とする事項に協力する。 ↔
■第9条(委託業務の変更) 🖟
 □委託業務の費用、契約期間及び委託業務実施担当者等に変更のあるときは、甲、乙協議のうえ。
 契約内容を変更しうる。 🗗
第10条(機密の保持) □
 □乙は、委託業務の実施にともない知り得た甲の機密事項については、一切第三者に漏洩しては
2. 乙は、機密情報を、委託業務を実施する目的にのみ使用し、委託業務を実施するにあたり必要
 な役員。従業員及びコンサルタント以外の者には開示しない。 ↔
3. 乙が、委託業務の実施のために、委託業務に関して甲から開示又は提供された甲の機密事項を
 含む資料・情報等(媒体を問わない)を複写又は複製する必要がある場合には、予め甲の書面に
 よる承諾を得るものとする。↩
4. 乙は、甲の機密事項を含む資料・情報等及びその複製物を安全に管理し、委託業務終了後、甲
 の指示に従い廃棄又は返却するものとする。

4

    乙は、第4条2項に基づき委託業務を第三者に再委託する場合には、再委託先における機密保

 持について適切な監督をするものとする。

4
第11条(調査及び報告)
□□甲及び乙は、必要な場合には、互いに相手方の機密保持に関する体制について報告を求め、又
 は確認を行うことができる。↩
2. 甲及び乙は、個人データの漏鬼その他機密保持に関する事故が発生した場合には、速やかに相
 手方に報告をしなければならない。 ₽
■第12条 (明文のない事項) 🗸
 日本契約に定めのない事項、又は本契約各条項の解釈について疑義を生じたときは、甲、乙双方
 誠意をもって、協議のうえ決定する。↩
 本契約の証として本書 2通を作成し、甲、乙双方記名押印のうえ、各 1 通を保有する。↔
□□平成□□年□□月□□日↔
000000000000000000000(甲) #
0000000000000000000000000(Z) #
```

ステップ2 受注後・開始前

ストーリーライン

時間	内 容	知識·技術	感情・やる気	フック
〇日前	事前フォロー		1	
1200	当日開始前			4± ±
1300	オープニング			続未き完
1330	メイン 1 2 3	〇〇が わかった できた	OOな 気持ちに なった	が観たい連続が観たい連続が
1600	エンディング			ド伏之線
1700	当日終了後			7 400
〇日後	事後フォロー			

事前案内·招待状

部署 〇〇 氏名 〇〇〇〇様

発信者:00 00

「メンバーの自発性を引き出す 実践型チームビルディング研修 ~人を動かすリーダーシップの探究と実践~」へのお誘い

この度、下記に示す対象者に対して、1日の研修を実施することになりました。 開催の趣旨は、・・・・・

とくに、OOさんには、・・・・・といった面でのリーダーシップを期待しております。 お忙しいところとは思いますが、事前課題をご検討の上、当日ご参加いただければ と思います。・・・(以下続く)

【事前課題1】持論をまとめる あなた自身が考える「最高のチーム」とはどのようなものでしょうか。・・・(以下続く)

- ○発信者は(だれから送るか)
- ○どんな期待を伝えるか
- ○講師の紹介(ビデオ)

ストーリーライン(2日)例

■2025年度□マネジメント研修進行(2025/11/16□ver.2.4)7STEP・事務局内■↔

42	DAY 1 €	参加者の状態	DAY2₽	参加者の状態。	
0500=	0810 スタッフ会場入り↔	4l	0830 スタッフ会場入り≪	el .	
61	・会場設営を確認/	・サポートゲループ(この絵の道	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	また() 2 人御) ∉	
el .	of #041+#F1991288	・レイアウト (イス、机、ホワイトボード (ゲループ分)、赤黒シートD 3枚/セット♥			
e ¹		・BGM(曲寺沢婷参~スピーカー) □・名札(ペン)・テキスト(綴じ込み/都度配布) **			
61	くしている 金田	・ポストイットD ①大利B 5程度(参加者分× 2枚) D ②125·x 750 参加者分× 2 0枚 🗸			
	くんないいいない		綴じ込み口・プロジェクター使用		
	440000	3 1311 1210 11 33 11010			
0900=		・連絡事項が共有されている。		4	
el	0900・ガイダンス∜	・参加者が動機づけられ、前向	090004	・コミュニケーションゲール	
g/	・事務局学的	□きな気持ちになっている!	★ ここまでのふりかえり#	□からの綴り返りが共有され	
el .	・主催者メッセージ(10)**	el	・ゲームのふりかえりが	□ているが	
el .	0920 [STEP1] オープニング [©]	・ゴール/ルール/ステップ**	・全体ふりかえり!	・初日の内容機落ちしている	
el .	・オリエンテーション & □	「共通点探し」など場全体を単	・私はリーダーとして≓	el	
10000	★チェックイン(20)♥	□動かすワーク(雰囲気疾薬)→	□ を(個人ペース)一度整理☆	el.	
el .	0940 [STEP 2] リーデーシップ 基本	・持輪を確認しつつ、一般的な		el.	
g/	★持論(2人祖*)[事前1]。	□ LS論を理解している。↩	1030 [STEP5] 挑業課題の支援	el .	
61	・理論は	- 自分らしいリーダーシップ♥	※机を配置する。	【レイアウト変更・農形に】。	
e ¹	el.	□に関する採求関始。	★事務局からオリエン♥	(グループにホワイトボード	
61	1030 [STEP 2] 信頼開係の構築	*顕数の場合入る	□ 質額応答□	*	
11000	★相手とのコミュニケー∜	e ¹	★ゲループ内で課題を整理性	・(+) うまくいっていること	
61	□ション(3人組*)↓	・集中モード (頻略) ↔	□・個人で+/-/質問♡	・(一) いっていないこと	
61	et.	* 類数の場合入る。 ・体験学習に慣れてきている。。	ロ・ケループで整理性	・(質問) 聞いてみたいこと	
	61	・体数チ音に関れてきている。	114500 (屋休み) **		
			・サポートグループごとに	4	
12000	1145日日(昼休み)**	el .	- AW-LOW-JCSIC	el el	
el el	・サポートゲーブごとだ。	el	al	el	
el le	,	el	el.	el	
el le		el			
el .	12454	el	1245*	1245°	
el	コーチングに関する解説。	*ポストイット大を準備●	★先行例の発表□	・お互いのアドバイス により	
1300=	★自分とのコミュニケー	・自分らしさとは何か、自分の	★全体発表□	□ 1人ひとりの気づき ヤヤヤ	
el	□ションキャリアエネルギー♥	□ 価値観ついて自覚している#	□各ケループから発表≅	□課題が明確になりつつある	
el .	□ (2人組) [事前2] ↔	・価値観の大切さ、多様性を認り	□全員で漂掘り⇔	el	
el .	□・心のスイッチ (全員) ↔	□難し、お互いの価値観を認め	□鎌師からアドバイス♥	el	
e ^j	el.	□あう☆	q4	・このあたりは、コンサルか	
el .	el.	・サポートしあう事の重要性性	□ (確宜休憩) ↔	□ のアドバイスも含めで適宜	
14000	el.	4	41	□進行□	
61	el.	*別室を用意□	41	el .	
61		*	# Feet Feet	Same and the same of the same	
61	1445 [STEP 4] リーデーシップ 実践	*サポートゲルーブが2班に	1500 [STEP6] 開連油職の総得	・適宜選択して伝える♥	
-	★コミュニケーションゲー <i>は</i> !	□ わかれるように"	-	□ステップ5の中で⊭	
15000	□ (別室確保) ↔		-	4	
T000e		al	el .	el .	
el le		el	el .	el	
el le		・実践を通じて、自分自身の	el.	el	
el	el .	「思考のクセ」に気づいている	el.	el	
el .	el.	・WinWinを実践しよう**		ęł.	
1600	el	日という気持ちになっている。	1600 [STEP7] エンディング♥	・実験がコミットされ、承認	
el	1630 で終丁♥	・職場での実践	★1人ひとり宣言を検討する"	□れている。	
el .	・宿題の勢力を実験	・挑戦課題の見慮し≅	★1人ずつ熊彩課題を発表☆	仲間同士応援しあおうと#	
el .	4	el	★車座でチェックアウト⊭	□いう気持ちになっている性	
eř.	el	42	□気 ∃きの共育(20) ↔	4l	
e ^j	42		e ^j	42	
17000			1700 終丁↔		
	1	i	II at	1	

Ver.2.4

7ステップ

主催者メッセージ

場づくり 実習①

アシスタント

信頼関係の構築

- ・相手との対話
- ・自分との対話

実践する宿題

定着

切り替え

グループワーク 実習^②

公開コンサル ティング

プレゼン宣言)

ふりかえり

ステップ3終了後

アンケート

●目的

- ○参加者自身のふりかえり
- ○研修セミナーをよりよくするために
- ○次の開催/集客のために

●形式

- ○紙に記入していただき回収
- ○QRコード スマホ入力
- ○動画などで声を記録

●内容

- ○はじまる前の期待/自身のゴール
- ○とくによかったところ
- ○さらに学びたいこと
- ○感謝のひとこと

【セミナー】ふりかえり&アンケート。

【1】今日の研修への期待、とくに「待て帰りたい」と思っていたことはなんでしょうか。↔ ↔

한 한 한 한 한 한

【3】今日のセミナー全体に関してのご意見をおきかせください。(丸で囲んでください)↔

□□□□□□5大変満足\(*_*)/□□□4著□足□□□3どちらともいえない□□□□2不□署□□□1大変不着(- -)↓

□参加して良かった点、活かせそうな点がありましたら。
 □ ひ書した方がよい点、さらに、学びたいと思った領域。
 ロなどありましたら、お聴かせください。
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 せ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ
 さ

【4】「ライブ講師®実践会」では、より一層「ライブメソット®」の普及展開を進めていきたいと考えています。↔ □あなただったら、今日の研修を何といってご紹介していただけますか。↔

₩ ₩ ₩ 【5】無料メルマガ「離布のネタ帳365」について(丸で囲んでください)₩

□すでに読者である□□申込む(https://live5.ib/よりアクセス)□□今回は見合わせる。 ·

【6】ライブ講師®実践会について、ご興味ありますか(丸で囲んでください)↔

□すでに会員である□□特別価格で申込みたい□□今回は見合わせる。



写真 アンケート 所感









